

エメリヤーノヴァ通り

ユジノサハリンスク僕らの街は美しいです。この街にはたくさんの広い通り、通り、大通り、通りがあります。エメリヤーノヴァ通りはユジノサハリンスク市の一番若くて将来のある通りの1つです。アレクサンダー・エメリヤーノフはサハリンへ1930年代に来まして、島の地域を一新することに人生を捧げました。1948年から1953年まで、彼はサハリン地域執行委員会の委員長を務めました。彼らは、人々の文化的な生活条件を改善するという大きな仕事をしました。多くの労力とエネルギーが農業の開発に投資されました。農業の発展、地域の財政活動の組織化、そして移住者の再定住に多くの労力とエネルギーが費やされてきました。街の通りの一つに彼の名前をつけることはサハリンの指導者のメリットの認識、感謝の表明と彼への敬意です。

通りは1982年以来エメリヤーノヴァと命名されています。以前は、この通りはベリョーゾヴァヤと呼ばれ、市の郊外にありました。ユジノサハリンスク市は20世紀の50年代にそんなに小さかったです。昔からこちらで住んでいる人たちは、その頃には路上に小さな野良民家とたくさんの白樺があったことを覚えています。だからこの通りはベリョーゾヴァヤ(白樺の通り)と呼ばれていました。20世紀の70年代から始めて、ユジノサハリンスクは発展され、再建され、美しくなってきました。小さな老朽化した家は取り壊されました。その代わりに、新しい伝代的な住宅が建てられました。

エメリヤーノヴァ通りを東の方から西の方へ歩いたら、途中で第2番子供用のポリクリニックを見ることが出来ます。このポリクリニックはこちらに2000年に引越してきました。反対側には住宅があります。この住宅の一回にはユジノサハリンスク市立図書館の第7番支部が位置しています。この図書室はこちらへ1992年に引越してきました。本の基金は2万冊以上です。図書館には、キリスト教正統派文学のセンターがあります。

コムソモーリスカヤ通りとエメリヤーノヴァ通りの角には第4番のポリクリニックが位置しています。このポリクリニックの近くには婦人科のクリニックと小児歯科医院があります。

4番のポリクリニックの隣にはパノラマ貿易センターが位置しています。設計によって、パノラマ貿易センターはインフラが整備された小売公園になっています。それは倉庫、オフィス、教室、フィットネスルームを収容しました。計画プロジェクトは土地の大規模な敷地をカバーしています。パノラマの寮にある9階建ての建物にはホテルが位置しています。このホテルは2007年9月3日に開店されました。当ホテルはエコノミークラスに属していますが、同時に居心地の良い、快適で広々とした客室があります。サービスも最高です。

エメリヤーノヴァ通りとミーラ大通りの交差点では名前のない小川が流れています。その土手は最近建設中に洗練されました。

ゴリコヴァー通りからエメリヤーノヴァ通りは、サハリン植物園の西端からはじまっているようです。そしてそれは、市内の3つの主要高速道路であるコムソモルスカヤ通り、ミラ通り、レーニン通りを横切っています。ミーラ大通りかレーニン通りまでチェーン店があります。その他に、プシキンスペシャル学校が位置しています。学校は1999年以来ロシア最大の詩人の名前をつけています。設立の年は1990年です。何年にもわたって、教師と学生の驚くべきチームは市民の間で当然の権威を得ました。

学校の反対側にはオルビータ貿易センターがあります。1970年代にはこの貿易センターの場所ではスポーツセンターを建てる予定がありました。でも、それは中止され、最初に小さいお店ができて、現代にはオルビータ貿易センターの建設は実行されました。このような貿易センターも市民の役に立つと頼るしかありません。

新しい28番号バス路線がコムソモーリスカヤ通りをゴーリコヴァー通りに敷きてます。

エメリヤーノヴァ通りは緑地でもきれいになっています。この緑地には白樺だけではなく、ナナカマドもアッシュツリーもあります。